



平成19(2007)年8月22日(月)発行

発行者 小浜市多田2-2 中山クリニック 院長 中山茂樹

http://www.nakayama-clinic.

## 信じられることの大事さ

総務 福居 敏雄

又、暑い夏になってきました。

5月頃の長期予報では、今年は猛暑で水不足になるのではとのことでしたが、梅雨に結構雨が降り、何とか水不足は解消しそうな雰囲気です。

7月頃の予報では一転して今年は冷夏になりそうと、ころころ予報が変わりましたが、8月に入れば暑い日が連日続き、とても冷夏とは思えません。気象衛星を見ながらも予報はなかなか当たらないものですね。

暑い暑いと言ってももうすぐお盆です。(この原稿を書いているのが8月10日) お盆のお墓参りは若いときは嫌で嫌で、何でこの暑いのに蚊に刺されながらするのかと思っていました。親が亡くなってからはなぜか苦にならなくなりました。年をとったせいでしょうか? それともお墓に入るのが近づいたからでしょうか。

さて、連日、新聞テレビなどで社会保険庁の年金記録漏れと、それに伴う同庁の職員の勤務状態などの報道を見ていると本当に頭にきます。45分働いて15分休み、パソコンのキーは5000タッチで休憩等々。民間ではとても考えられないことです。

記入漏れは国家の詐欺罪です。職員の保険料着服などもってのほか。監査機能はなかったのでしょうか。どこの会社でも悪いことをする人間はいますが、あれだけ各所であるというのは庁全体の体質なのでしょう。

会社には「カラー」があると言われますが、経営者の方針、幹部の方針などが一般社員まで浸透し、それが良かれ悪しかれ行動などに出て、他から見ればその会社のカラーとして見えてくるのだと思います。社会保険庁は幹部も大したことないのでしょう。

昔、公務員は「公僕」と習ったように思いますが、意識が変わっているのでしょうか。御上がそんな馬鹿なことをするはずがないという大衆信仰を根底から覆しました。国が信用できないとは悲しいことです。

信用といえば……ラジオで聞いたはなしですが、外国の方が日本に来て一番びっくりされるのは自動販売機の多さだそうです。海外ではお金が入った機械が無人で路上にあるのは考えられないそうです。

もっとすごいのは田んぼや畑

の近くにある野菜の無人販売でしょう。これなど、お金を入れなくても持って帰ろうと思えばできるわけで、すごく人間を信用しないとできないやり方です。

自販機窃盗事件が多発し、撤去される時代が来ないよう、いつまでもこのような人を信じられるやりかたが残る時代が続けばいいなと思います。

## 癒される場所

看護師 吉村 恭子

中山クリニックに就職させて頂いてから早や〇年、毎日、片道20分と同じ道を行ったり来たりで今では気がつけば着いているという具合です。

でも、いつも同じ通勤路ではあるのですが、四季を通じ、気持ちが癒される場所を沢山見つける事が出来ました。春には北川の堤防の菜の花が黄色の帯となり、どこまでも続きます。夏には真青の空に白い雲がくっきりとフロントガラス一面に広がります。その下に息子たちが汗を流したグラウンドが輝いています。秋は……紅葉というよりもブタクサがススキの領地を占領し、年々増え続けている事を横目で気にしながら車を走らせます。

冬には何と言っても、上中、三宅山の冬景色です。晴れた朝には八合目に雲がかかり、まるで水墨画を思わせるようなうっとりする景色です。

看護学院を卒業し、若狭に帰省した時にはそのギャップに後悔もしましたが、今では四季の変化に心癒される毎日です。まだまだ、若いつもりですが年をとった証拠でしょうか。皆さん、他におすすめのスポットがあれば是非教えて下さい。

… … … … … … … … …

〈あとがき〉1) 靴なりで院内を歩く歴史が浅い日本ではその対応に慣れてないので院内感染がおきやすいという学者がいました。当院のように玄関でスリッパに履き替えるのはとてもいいことなのです。2) 今夏8月16日岐阜県多治見市と埼玉県熊谷市で40,9度を記録。山形市における昭和8年(1933)年、40,8度の最高記録を74年ぶりに塗り替えました。当地も8月に入ってから猛暑、熱帯夜が続きました。